

## 事務事業評価表

### ○基礎情報

課名		開発審査課	作成責任者
施策目標	46	開発行為時の規制と秩序あるまちづくりを促進する	森下 範久

常勤職員		常勤職員以外			総従事者
管理職	左記以外	再任用短時間	臨時職員	非常勤嘱託職員	総人工
2 人	7 人	2 人	0 人	0 人	10.26 人

時間外勤務時間	
総時間	一人あたり月平均
40 時間	0.5 時間

## 1 施策指標と実績(Do)

施策指標名	4次実施計画の 現状値	目標値 (R2年度)	実績値		
			H29年度	H30年度	R元年度
開発許可事務及び特定開発事業確認業務の処理 期間	25日	23日	25日	25日	24日
0	0.0%	0			
0	0.0%	0			

(施策のねらい)

1	無秩序な市街化の抑制
2	開発・建築の許可制度などの適正な運用
3	0
4	0
5	0
6	0

(評価の見方) **S** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった

**C 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める**

## 2 未着手事業(計画していたが未実施に終わった)

**A 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった**

**B 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める**

**D 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない**

## E 事業の指標を達成できず、成果も見込めない

**実績なし** 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった(実施計画期間中で当該年度は実施予定のないものを含む)

## 2 政策的事業の実績(令和元年度)

事務事業の取組結果と成果(効果) (Plan / Do)											Check		Action	
No.	事務事業 (第4次実施計画)	施策	従事 者数	会計 区分	H30予算(円) H30決算(円)	R元予算(円) R元決算(円)	何・誰に対して どう働きかけた結果 どうなったか(生まれ (対象) (手段・方法) れた成果・効果)	事務事業の指標	R元目標値	R元実績値	評価	取組 時間	事務 改善	休・ 廃止
1														
2							政策的事業 無し							
3														
4														
合計					R元予算(円) R元決算(円)	0 0								

3 実施計画事業(政策的事業(政策的事業のない課はいは一般管理事務等))の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析(Check) / 今後の展望(Action)	
<p>開発審査課の第4次実施計画の事業数は「災害応急活動」「庁内共通事務」を除き9事業である。</p> <p>特に開発審査課の施策指標である「開発許可事務及び特定開発事業確認業務の処理期間」については、処理期間の実績値が24日となり、順調な事業の実施がされていると判断できる。</p> <p>その主な理由としては「毎朝の課内会議を活用し、懸念事項等に対して、職員全員が、共有し、方向づけの検討を行うことで、技術力の底上げを行う」とともに「その内容を一覧として蓄積共有することで、同様事例への迅速な対応を可能とする」といった業務改善を継続的に実行したことが成果に結びついたと考える。</p> <p>開発許可申請件数は、過去3カ年増加傾向であり、民間の開発意欲は依然として旺盛であることから、今後も適正な審査を行うとともに、前述の事項を継続し、目標達成に向けて努力する。</p> <p>また、事業実施体制が整っているものの、実績がない(旧)住宅地造成事業に関する法律に基づく認可や、租税特別措置法に基づく優良宅地の認定等の事業においても、法的な位置づけによるものであり、継続する。</p> <p>近年の開発許可等の案件は、多様化、複雑化している傾向にあり、事務負担としては増加しているものの、職員の時間外勤務は、総時間で40時間、一人当たりに換算すると月平均0.5時間であることから、ワークライフバランスは確保できており、それは、課員が技術力の底上げ等に積極的に取り組んだ成果であると考えている。</p> <p>今後は、令和4年4月に予定されている、開発許可制度の改正に対する準備年度として、事務量の増加が予想されることに加え、近年の多様化、複雑化する開発許可等の案件へ支障なく対応するため、技術力の底上げをはじめとする体制の強化を継続的に言い、より一層の業務の効率化に努めることが重要であると考えている。</p>	

4 Actionにチェックの入った今年度「事務改善」を行う事業

No.	事務事業(事業がない場合は-)	事務改善の内容
-	-	-

5 Actionにチェックの入った今年度「休・廃止」を検討する事業

No.	事務事業(検討事業がない場合は-)	休・廃止検討の理由(1事業も検討できない場合はその理由を記載)
-	-	-